

# コナラ林における粘着トラップによる生き物調査

—2011—

奈良・人と自然の会

**目的：**奈良・人と自然の会のならやま活動エリア内森林でのカシノナガキクイムシの発生の有無を粘着トラップによって確認する。併せて粘着トラップでどんな生き物が捕獲されるかを調べる。

**場所：**「ならやま里山林」および「ならやま自然の森」

**時期：**第1回調査は2011年7月14日～8月4日、第2回調査は2011年8月18～9月29日に行った。

**方法：**「ならやま里山林」では32箇所、「ならやま自然の森」では15箇所、樹幹直径が大きなコナラを選び、地上約150cmの高さの樹幹に粘着トラップ（商品名：カミキリホイホイ）を巻きつけた。

「ならやま里山林」では、観察路近辺で、林分30箇所、それぞれの林分に調査樹が配置するとともに、さらに番外区として2箇所設置した。「ならやま自然の森」では、観察路に沿ってほぼ等間隔になるように15箇所に配置した。

なお、林分区分と樹幹直径は里山グループが中止となって作成した資料に基づいた。

**調査：**第1回調査では、配置2日後（7月16日）、配置7日後（7月21日）、配置14日後（7月28日）、配置21日後（8月4日）の4回、付着している生き物の数を種類ごとに計測した。捕獲総数は、アリによる食い荒らし、腐敗・分解、ゴミ等の付着が見られたので、最終調査結果をベースにしなが、前3回の調査結果を参考にし補正した。第2回調査では、配置3週間後（9月8日）、配置6週間後（9月29日）の2回、第1回調査と同様に行った。

調査担当者は、木村 裕、菊川年明。

## 調査結果：

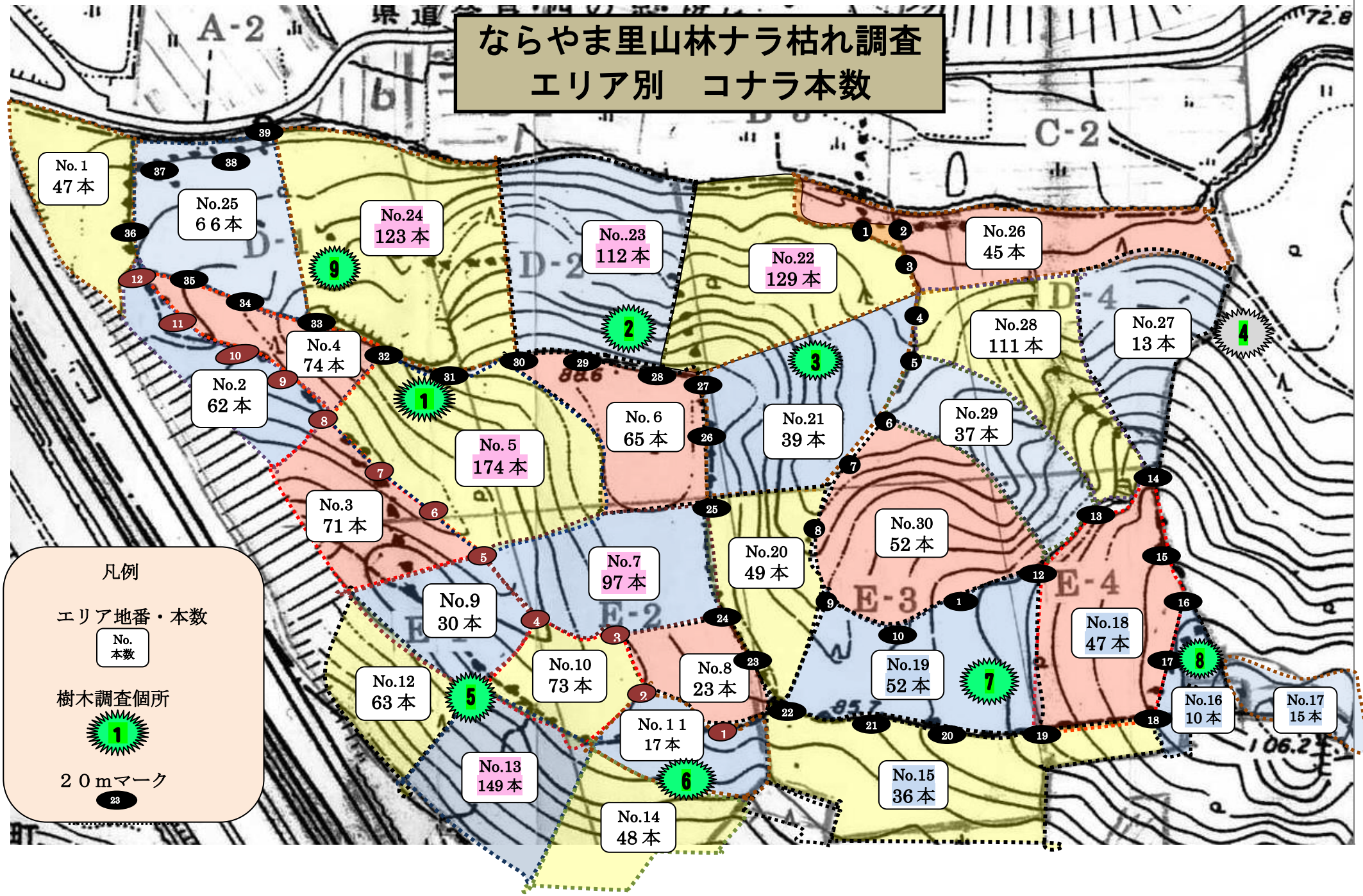
- ・ 粘着トラップの粘着度は非常に高く、付着した生き物を剥がすことが出来ないほどであった。それゆえ、蛇も逃げられなかったようである。
- ・ 主目的のカシノナガキクイムシは1匹も捕獲されなかったことから、当会が管理する「ならやま里山林」および「ならやま自然の森」では、発生密度が非常に低いか、まだ発生がないものと思われる。
- ・ 昆虫類は、14のグループ群が捕獲され、個体数も多かった。昆虫類以外に徘徊性のクモ類、多足類、はちゅう類もかなり多く捕獲された。
- ・ 捕獲された生き物は、樹幹を徘徊する生き物、及び樹皮や枯れた枝や材を餌とする生き物が大半で、葉や花を餌とするものは少なかった。
- ・ 最も多かったのはアリ類で、とくにアミメアリが多かった。粘着トラップに捕獲された大型の生き物（はちゅう類、クモ類、バッタ目、セミ類）を狙って来襲し、多くのアリがトラップに捕捉されたものの、最終的には付着している生き物の上を乗り越えて獲物に到達し、狙われた生き物は最終調査時には骨だけ、羽だけになっていた。
- ・ 羽根のあるアリが多数捕獲されたトラップがあったが、これは近くの巣からの集団発生と思われる。また、超小型の寄生バチが一部のトラップに多数捕獲されていたが、これも近在で羽化したものと思われる。
- ・ ハエ類は、トラップに捕獲されたバッタ類、コアシダカグモ、はちゅう類の死臭に引かれて集まってきた個体が多かった。このうちで小型のハエ類はブユ類として区分し、とくに第2回目の調査ではこの仲間が非常に多かった。
- ・ 個体数が異常に多かったアリ類と超小型の寄生バチを除いた生き物をグループ別に集計すると、最も多いのがハエ類、ついでクモ類、コウチュウ類、カメムシ類の順で、両調査地区とも同じ傾向であった。

## グループ別の状況

- ・ **ゴキブリ目**では、モリチャバネゴキブリ、ヤマトゴキブリ、オオゴキブリの3種が捕獲された。「ならやま里山林」では「ならやま自然の森」に比べモリチャバネゴキブリの捕獲が多かった。
- ・ **ナナフシ目**では「ならやま自然の森」でのみ、トビナナフシが捕獲された。
- ・ **カマキリ目**は、すべて幼虫であったので確定はできないが、ハラビロカマキリと思われる。
- ・ **バッタ目**では、コロギス、アオマツムシ、カネタタキ、マダラカマドウマ、セスジツコムシなどの成虫が捕獲されたが、幼虫は種の同定ができなかった。カネタタキは第2回目調査時に多くの個体が捕獲された。地上徘徊性のカマドウマが高さ 1.5 m 地点での捕獲は予想外であった。
- ・ **カメムシ目**では、セミ類はヒグラシ、アブラゼミ、ツクツクボウシ、チッチゼミの4種が捕獲され、ヒグラシが最も多かった。小型の汁を吸う虫は、コガシラアワフキ？、コムミズク、ホソヘリカメムシ、メクラカメムシ類、グンバイムシ類、アミガサハゴロモ、ヨコバイ類などであったが、捕獲数はすくなかった。
- ・ **コウチュウ目**では、個体数の多かったのは、朽木を住処や餌とするオオクチキムシ、キマワリ、オオナガコメツキであった。個体数は少なかったが、タマムシ科、ハムシ科、ゾウムシ科、コメツキモドキ科、ハナノミ科、テントウムシ科、ナガヒラムシ科、カミキリムシ科など多岐にわたった。また、羽根がなく地上徘徊性のマイマイガブリが捕獲されたのは驚きであった。
- ・ **ハチ目**では、ヒメバチ類が多かったが、ジガバチ、ベッコウバチなどの捕食性のハチもみられた。アリ類の個体数は非常に多かった。とくにアミメアリはその大半を占めていた。また、大型のムネアカオオアリもかなり捕獲された。第2回目の調査では、大型のススメバチ類がかなり捕獲された。
- ・ **ハエ目**は科の特定も種類の同定も出来なかったが、腐臭に誘引されたものかニクバエ類の捕獲がかなり見られた。また、第2回目の調査では、昆虫を捕獲するムシヒキアブ類がかなりみられたが理由は不明である。
- ・ **チョウ目**では、歩行する幼虫はシャクガ科とヤママユガの中齢幼虫が捕獲されたが、多くはなかった。成虫は小型の蛾、ヒメウラナミジャノメ、コムスジが捕獲された。

- ・ クモ類ではアシダカグモが多数捕獲されたが、アシダカグモは本来人間の住んでいる室内においてゴキブリを主として餌としていることから、ここで捕獲されたのはコアシダカグモと思われる。
- ・ ザトウムシ類は、第2回調査において「ならやま里山林」でのみかなり捕獲された。
- ・ 多足類では、オオムカデ類とヤスデ類が捕獲された。
- ・ はちゅう類では、カナヘビ、トカゲ、ヤモリが捕獲され、ヘビ類もジムグリとシロマダラの幼体が各1匹捕獲された。

# ならやま里山林ナラ枯れ調査 エリア別 コナラ本数



粘着トラップ設置コナラ樹

区分	コナラ樹番号	BHD (cm)	備考
1	B 3	52	
2	B 56	26	
4	B 238	44	2本立ち(62,76)
5	B 273	27	
6	B 457	25	
	B 490	36	2本立ち(56,58)
7	D67	47	3本立ち(67,65,39)
8	D 111	26	
9	D 131	54	
10	-		
11	-		
12	-		
13	D 279	27	
	D 353	42	
14	-		
15	E 24	32	
16	-		
17	-		
18	E 53	62	3本立ち(84,72.5,39)
	E 72	67	3本立ち(99,68,44.5)
	E 88	38	
19	-		
20	E 160	71	3本立ち(69.5,79.5,72.5)
21	E 204	30	
22	C 109	46	2本立ち(72.5,73.5)
23	C 134	43	
	C 147	61	3本立ち(55.3,80.5,55.6)
	C 194	30	
24	-		
25	C 370	43	
26	C 431	104	3本立ち(13.2,95.5,97.3)
	C 447	107	3本立ち(107,104.5,124)
	C 458	26	
27	C 482	32	
28	C 556	39	
	C 572	29	
	C 584	52	2本立ち(84.5,77.5)
29	C 618	40	2本立ち(81,44)
	C 622	16	
	C 626	44	
30	E 261	45	2本立ち(97,45.5)
	E 285	39	3本立ち(67.5,10.45)
区域外	鳥観丘-1		
	鳥観丘-2		

その他「ならやま自然の森」の自然観察路に15箇所貼り付けた  
生き物調査において、調査もれのコナラ樹があった。

粘着トラップで捕獲された生き物



ヤマトゴキブリ



ヒグラシ



コアシダカグモ



シロマダラ、トカゲ



オオナガコメツキ



ハラビロカマキリ



マダラカマドウマ



ジガバチ

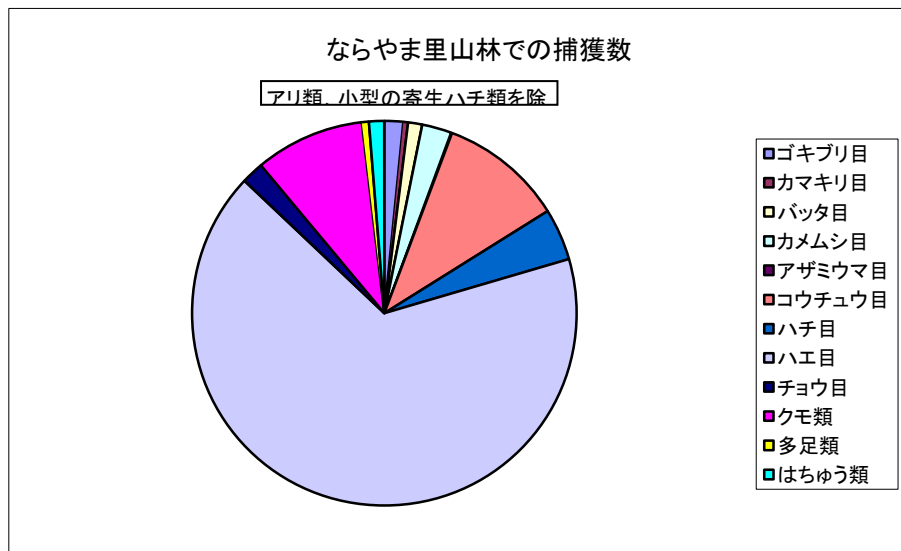


第1回粘着トラップでの捕獲数(ならやま里山林)

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	16	
カマキリ目	4	
バッタ目	12	
カメムシ目	25	
アザミウマ目	1	
コウチュウ目	105	
ハチ目	8561	89.8
ハエ目	674	7.1
チョウ目	19	
クモ類	93	
多足類	6	
はちゆう類	13	
計	9529	

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	16	1.6
カマキリ目	4	0.4
バッタ目	12	1.2
カメムシ目	25	2.5
アザミウマ目	1	0.1
コウチュウ目	105	10.4
ハチ目	44	4.3
ハエ目	674	66.6
チョウ目	19	1.9
クモ類	93	9.2
多足類	6	0.6
はちゆう類	13	1.3
計	1012	

註:アリ類、小型の寄生ハチ類を除



- ・捕獲数は9,529頭で、ハチ目が90%、ハエ目が7%、残りの10グループで3%であった
- ・圧倒的に多かったのは、小型の寄生バチ類とアミメアリであった。
- ・数の異常に多かったアリ類、小型の寄生バチ類を除くと、ハエ目が66.6%でもっともついでコウチュウ目の10.4%とクモ類の9.2%で、残りのグループは0.1~4.3%であ

粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま里山林)

2011.07.14~2011.08.04

目名	科名	種名	捕獲数
ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	11
	オオゴキブリ科	オオゴキブリ	2
	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	3
カマキリ目	カマキリ科	ハラビロカマキリ	4
バッタ目	コロギス科	コロギス	3
	キリギリス科	ウマオイ類	3
	コオロギ科	アオマツムシ	2
		カネタタキ	2
	カマドウマ科	マダラカマドウマ	1
		カマドウマ類	1
カメムシ目	セミ科	ヒグラシ	10
		アブラゼミ	1
		ウンカ・ヨコバイ類	4
	コガシラアワフキ科	コガシラアワフキ?	8
	ゲンバウムシ科	ゲンバウムシ類	1
メクラカメムシ科	メクラカメムシ類	1	
アザミウマ目	クダアザミウマ科	クダアザミウマ類	1
コウチュウ目	オサムシ科	マイマイカブリ	1
		ミズギワゴミムシ類	1
	ナガヒラタムシ科	ナガヒラタムシ	1
	ハナノミ科	オオキボシハナノミ	2
	ゴミムシダマシ科	オオクチキムシ	15
		キマワリ	17
		ユミアシゴミムシダマシ	4
	コメツキムシ科	オオナガコメツキ	12
		コメツキムシ類	7
	タマムシ科	クロナガタマムシ	1
	テントウムシ科	ヨツボシテントウ	2
	コガネムシ科	ビロウドコガネ類	3
	ハムシ科	カサハラハムシ	3
		ムナグロサルハムシ	4
	ジョウカイボン科	クリイロジョウカイ	2
	ゾウムシ科	クチブトゾウムシ類	17
		シギゾウムシ類	3
		キクイゾウムシ類	3
	オトシブミ科	カシルリオトシブミ	2
	カミキリムシ科	ノコギリカミキリ	1
コメツキモドキ科	コメツキモドキ類	2	
ホソカタムシ科	ホソカタムシ類	2	

目名	科名	種名	捕獲数
ハチ目	ヒメバチ科	ヒメバチ類	31
	ジガバチ科	ジガバチ	5
	ベッコウバチ科	ベッコウバチ	6
		オオモンクロベッコウ	1
	スズメバチ科	トックリバチ類	1
		小型の寄生バチ類	1191
	アリ科	ムネアカオオアリ	54
クロヤマアリ類		329	
アミメアリ		6,243	
あめ色のアリ		700	
ハエ目		ハエ類	674
チョウ目	シャクガ科	シャクガ類幼虫	5
		シャクガ類成虫	1
	ヤママユガ科	ヤママユガ幼虫	1
		小蛾類成虫	10
	ジャノメチョウ科	ヒメウラナミジャノメ	1
	タテハチョウ科	コムスジ	1
くも類		コアシダカグモ	56
		徘徊性クモ類	37
多足類		ヤスデ	4
		ムカデ	2
はちゆう類		カナヘビ	4
		トカゲ	5
		ヤモリ	2
		ジムグリ	1
		シロマダラ	1

粘着トラップ 30箇所合計を示した





粘着トラップに捕獲された生き物(ならやま里山林-3)

2011.07.14~2011.08.04

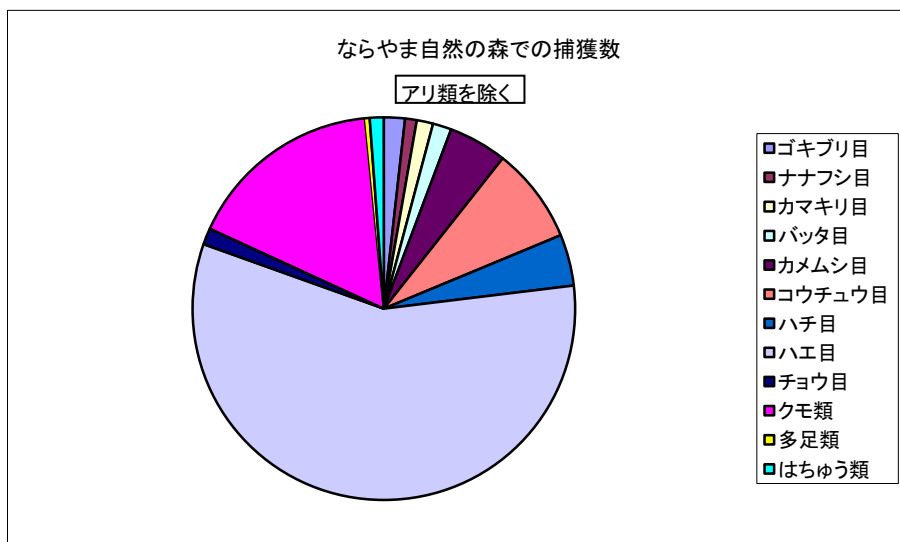
目名	種名	設置場所											
		E24	E53	E72	E160	E88	E204	E261	E285	鳥見1	鳥見2	小計	
ゴキブリ目	モリチャバネゴキブリ						1						1
カマキリ目	ハラヒロカマキリ					1							1
	カネタタキ?						1				1		2
アザミウマ目	クダアザミウマ類											1	1
カメムシ目	ヒグラシ	2	1				1	1					5
	ウンカ類						1						1
	コガシラアワフキ?						1				1	1	3
コウチュウ目	ナガヒラタムシ											1	1
	オオクチキムシ			1	1								2
	キマワリ	1					1		1	1			4
	ユミアシゴミムシダマシ										1		1
	オオナガコメツキ			1	2	7							10
	ヨツボシテントウ											1	1
	コメツキムシ類				1	1		2					4
	コメツキモドキ類				1	1							2
	ビロウドコガネ類								1				1
	ホソカタムシ類					1					1		2
	ノコギリカミキリ								1				1
	カシルリオトシブミ								1	1			2
	キクイゾウムシ類		1			1							2
クチブトゾウムシ類					1	1		1	1			4	
シギゾウムシ類										1		1	
ハチ目	ヒメバチ類	3	1					2					6
	ジガバチ								1	1			2
	ベッコウバチ				2		1		1				4
	小型の寄生バチ類			9									9
	ムネアカオオアリ	1		1	2		1	1		1			7
	クロヤマアリ類	13		2	8	8	30	20	16	6	1		104
	アミアアリ	100	500	61	50	60	30	400	120	200	1000		2521
ハエ目	ハエ類	9	13	23	12	66	22	18	19	29	40		251
チョウ目	シャクガ類幼虫						1			3			4
	ヤママユガ幼虫				1								1
	小蛾類成虫		1	1	1			1			1		5
クモ類	コアシダカグモ	2	2	3		1	3	2		5			18
	徘徊性クモ類				1	3	1			2			7
多足類	ムカデ						1			1			2
はちゆう類	トカゲ	1						1	1				3
	カナヘビ									1			1
	ヤモリ		1	1									2
	ジムグリ					1							1

第1回粘着トラップでの捕獲数(ならやま自然の森)

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	9	
ナナフシ目	5	
カマキリ目	7	
バッタ目	8	
カメムシ目	25	
コウチュウ目	41	
ハチ目	2246	82.2
ハエ目	291	10.7
チョウ目	7	
クモ類	84	3.1
多足類	2	
はちゆう類	6	
計	2731	

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	9	1.8
ナナフシ目	5	1
カマキリ目	7	1.4
バッタ目	8	1.6
カメムシ目	25	4.9
コウチュウ目	41	8.1
ハチ目	22	4.3
ハエ目	291	57.4
チョウ目	7	1.4
クモ類	84	16.6
多足類	2	0.4
はちゆう類	6	1.2
計	507	

註:アリ類を除く



- ・捕獲数は2,731頭で、ハチ目が82%、ハエ目が11%、残りの10グループで7%であった。
- ・圧倒的に多かったのは、アミメアリであった。
- ・数の異常に多かったアリ類を除くと、ハエ目が57.4%でもっとも多く、ついでクモ類の16.6%、コウチュウ目の8.1で、残りのグループは0.4~4.9%であった。

粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森)

2011.07.14~2011.08.04

目名	科名	種名	捕獲数
ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	2
	オオゴキブリ科	オオゴキブリ	1
	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	6
ナナフシ目	ナナフシ科	トビナナフシ	5
カマキリ目	カマキリ科	ハラヒロカマキリ	7
バッタ目	コロギス科	コロギス	3
	キリギリス科	ウマオイ類	2
		セスジツユムシ	1
	コオロギ科	アオマツムシ	1
	バッタ科	バッタ類	1
カメムシ目	セミ科	ヒグラシ	19
		ウンカ・ヨコバイ類	1
	コガシラアワフキ科	コガシラアワフキ?	2
	ミミズク科	コミミズク	1
	ヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	1
	ハゴロモ科	アミガサハゴロモ	1
コウチュウ目	オサムシ科	アオヘリアオゴミムシ	1
	ナガヒラタムシ科	ナガヒラタムシ	1
	ハナノミ科	ハナノミ類	1
		オオキボシハナノミ	1
		オオクチキムシ	6
	ゴミムシダマシ科	キマワリ	10
		ユミアシゴミムシダマシ	1
	コメツキムシ科	オオナガコメツキ	4
		コメツキムシ類	4
	タマムシ科	クロナガタマムシ	1
	ホソヒラタムシ科	ホソヒラタムシ類	1
	ハムシ科	カサハラハムシ	2
		キアシノミハムシ	1
		ムナグロサルハムシ	1
	ジョウカイボン科	クリイロジョウカイ	2
	ゾウムシ科	クチブトゾウムシ類	2
	オトシブミ科	カシルリオトシブミ	1
	カミキリムシ科	ハイイロヤハズカミキリ	1

目名	科名	種名	捕獲数
ハチ目	ヒメバチ科	ヒメバチ類	5
	ジガバチ科	ジガバチ	5
		小型の寄生バチ類	10
	スズメバチ科	モンスズメバチ	1
	アリ科	ムネアカオアリ	1
		クロヤマアリ類	116
アミアリ		2,108	
ハエ目		ハエ類	291
チョウ目	シヤクガ科	シヤクガ類幼虫	2
		小蛾類成虫	5
クモ類		コアシダカグモ	55
		徘徊性クモ類	29
多足類		ムカデ	2
はちゅう類		トカゲ	6

粘着トラップ 14箇所合計値

粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森-1)

2011.07.14~2011.08.04

目名	種名	設置場所										小計
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	
ゴキブリ目	モリチャバネゴキブリ	1										1
	オオゴキブリ		1									1
	ヤマトゴキブリ	2						1				3
カマキリ目	ハラビロカマキリ	1		1		1				2		5
ナナフシ目	トビナナフシ								2			2
	コロギス			1						2		3
	ウマオイムシ類								1			1
	アオマツムシ幼虫			4								4
	バッタ類				1							1
カメムシ目	ヒグラシ	4	2	2	2			2	1			13
	ウンカ類					1						1
	コガシラアワフキ?		1			1						2
	コミミズク					1						1
コウチュウ目	アオヘリアオゴミムシ										1	1
	クロナガタマムシ								1			1
	オオキボシハナノミ									1		1
	ハナノミ類									1		1
	オオクチキムシ				1	1				1	1	4
	キマワリ	1				2		1		1		5
	ユミアシゴミムシダマシ									1		1
	オオナガコメツキ	1				2					1	4
	コメツキムシ類		1									1
	カサハラハムシ		1								1	2
	ムナグロサルハムシ										1	1
	キアシノミハムシ			1								1
	クリイロジョウカイ								1			1
	カシルリオトシブミ	1										1
クチブトゾウムシ類								1		1	2	
ハチ目	モンスズメバチ	1										1
	ヒメバチ類						2	1				3
	ジガバチ					1						1
	ムネアカオオアリ		1									1
	クロヤマアリ類	1	3	17	3	3	2	2	8	5	30	74
	アミアリ	68	50	500	200	100	200	100	400	30	10	1658
ハエ目	ハエ類	30	9	20	26	28	16	8	2	39	9	187
チョウ目	シャクガ類幼虫			1								1
	小蛾類成虫						2		1			3
くも類	コアシダカグモ	1	3	4	8	9	6	6		16	2	55
	徘徊性クモ類	1	3	1	2	1	5	4	2	9	1	29
多足類	ムカデ			1								1
はちゆう類	トカゲ	1		1		1				1		4



粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森-2

2011.07.14~2011.08.04

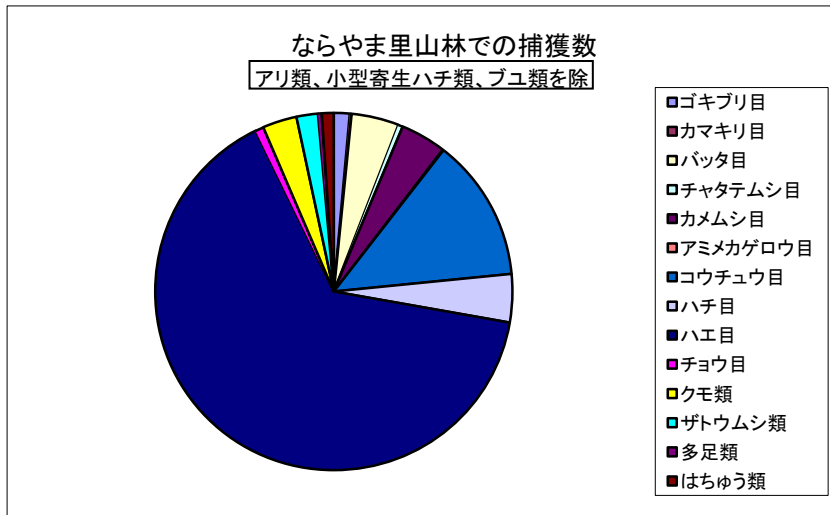
目名	種名	設置場所				
		No.11	No.12	No.13	No.14	小計
ゴキブリ目	モリチャバネゴキブリ				1	1
	ヤマトゴキブリ	3				3
カマキリ目	ハラビロカマキリ	1			1	2
ナナフシ目	トビナナフシ		3			3
	ウマオイムシ類	1				1
	セスジツユムシ			1		1
カメムシ目	ヒグラシ	1	2	1	2	6
	アミガサハゴロモ			1		1
	ホソヘリカメムシ		1			1
コウチュウ目	ハネカクシ類		1			1
	ナガヒラタムシ		1			1
	オオクチキムシ				2	2
	キマフリ	2	1	1	1	5
	コメツキムシ類		3			3
	クリイロジョウカイ				1	1
	ホソヒラタムシ類		1			1
	ハイイロヤハズカミキリ		1			1
クチブトゾウムシ類	1	1			2	
ハチ目	ヒメバチ類	1			1	2
	ジガバチ	1			3	4
	小型の寄生蜂類			10		10
	クロヤマアリ類	33	3		8	44
	アミメアリ	100	20	30	300	450
ハエ目	ハエ類	45	34	6	19	104
チョウ目	シャクガ類幼虫	1				1
	小蛾類成虫	1	1			2
クモ類	コアシダカグモ	3	5	3	4	15
	徘徊性クモ類	1	2	3	5	11
多足類	ムカデ		1			1
はちゆう類	トカゲ	1	1			2

第2回粘着トラップでの捕獲数(ならやま里山林)

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	17	
カマキリ目	2	
バッタ目	51	
チャタテムシ目	5	
カメムシ目	49	
アミメカゲロウ目	1	
コウチュウ目	154	
ハチ目	1856	26
ハエ目	4784	68
チョウ目	9	
クモ類	37	
ザトウムシ類	23	
多足類	4	
はちゆう類	13	
計	7005	

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	17	1.4
カマキリ目	2	0.2
バッタ目	51	4.3
チャタテムシ目	5	0.4
カメムシ目	49	4.1
アミメカゲロウ目	1	0.1
コウチュウ目	154	12.9
ハチ目	52	4.4
ハエ目	774	65
チョウ目	9	0.8
クモ類	37	3.1
ザトウムシ類	23	1.9
多足類	4	0.3
はちゆう類	13	1.1
計	1191	

註:アリ類、小型寄生ハチ類、ブユ類を除



- ・捕獲総数は7005頭で、ハチ目が26%、ハエ目が68%、残りの12グループで6%であった。
- ・圧倒的に多かったのは、小型のブユ類とアミメアリであった。
- ・アリ類、小型の寄生ハチ類、ブユ類を除くと、ハエ目が65%で最も多く、ついでコウチュウ目の12.9%で、残りのグループは0.2~4.4%であった。

第2回、粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま里山林)

2011.08.18～2011.09.29

目名	科名	種名	捕獲数
ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	10
	オオゴキブリ科	オオゴキブリ	1
	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	6
カマキリ目	カマキリ科	ハラビロカマキリ	2
バッタ目	カマドウマ科	カマドウマ類	3
	キリギリス科	キリギリス類	3
		ツユムシ類	2
	バッタ科	バッタ類	1
	コオロギ科	アオマツムシ	3
コオロギ類		3	
	カネタタキ	36	
チャタテムシ目		チャタテムシ類	5
カメムシ目	セミ科	ヒグラシ	8
		ツクツクボウシ	1
		チッチゼミ	1
		アブラゼミ	7
		ウンカ・ヨコバイ類	2
	コガシラアワフキ科	コガシラワフキ?	1
	ゲンバウムシ科	ゲンバウムシ類	1
	メクラカメムシ科	ヒラタカメムシ類	1
	ヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	3
	サシガメ科	サシガメ類幼虫	21
	ハゴロモ科	アミガサハゴロモ	2
キジラミ科	キジラミ類	1	
アミメカゲロウ目	クサカゲロウ科	クサカゲロウ類	1
コウチュウ目	ハネカクシ科	ハネカクシ類	2
	ゴミムシダマシ科	オオクチキムシ	50
		ヒメホソナガクチキムシ	3
		キマワリ	9
	コメツキムシ科	オオナガコメツキ	29
		コメツキムシ類	3
	コメツキモドキ科	コメツキモドキ類	12
	テントウムシ科	フタホシテントウ	1
		コクロヒメテントウ	1
	コガネムシ科	センチコガネ	1
		ビロウドコガネ類	1
	ハムシ科	ハムシ類	1
	ヒラタムシ科	ヒラタムシ類	1
ホソカタムシ科	ホソカタムシ類	2	

目名	科名	種名	捕獲数	
コウチュウ目 続き	ゾウムシ科	クチブトゾウムシ類	3	
		キクイゾウムシ類	30	
	ケシキスイ科	ケシキスイ類	1	
	キスイモドキ科	キスイモドキ類	1	
	オオキノコムシ科	カタモンオオキノコムシ	1	
	ヒメハナムシ科	ヒメハナムシ類	1	
		コウチュウ類の幼虫	1	
ハチ目	ヒメバチ科	ヒメバチ類	30	
	ジガバチ科	ジガバチ	5	
	スズメバチ科	スズメバチ類	13	
		アシナガバチ類	2	
	ミツバチ科	ミツバチ	1	
			小型の寄生蜂類	110
	トビコバチ科	トビコバチ類	1	
アリ科		ムネアカオオアリ	59	
		クロヤマアリ類	81	
		アミアリ	1,555	
			ハエ類	755
ハエ目		ブユ類	4,010	
	アブ科	シロフアブ	1	
	ガガンボ科	ガガンボ類	3	
	ムシヒキアブ科	マガリケムシヒキ	15	
			蛾類幼虫	6
チョウ目		小蛾類成虫	2	
	ジャノメチョウ科	クロヒカゲ	1	
クモ類		徘徊性クモ類	37	
ザトウムシ類		ナミザトウムシ	23	
多足類		ヤスデ	4	
はちゆう類		カナヘビ	7	
		トカゲ	6	



粘着トラップに捕獲された生き物(ならやま里山林-2)

2011.08.18~2011.09.29

目名	種名	設置場所												小計
		C134	C147	C194	C261	C285	C370	C431	C447	C458	C584	C618	C622	
ゴキブリ目	モリチャバネゴキブリ	2	3				2	1						8
	ヤマトゴキブリ						1		2					3
カマキリ目	ハラビロカマキリ										1			1
バッタ目	カネタタキ	1	1	1	1		2			1	2	2	1	12
	ツユムシ類							1	1					2
	キリギリス類						1	1	1					3
	バッタ類						1							1
	カマドウマ類								1	1	1			3
	アオマツムシ	1						1						2
カメムシ目	ヒグラシ			2	1								1	4
	アブラゼミ			2									1	3
	チッチゼミ							1						1
	キジラミ類								1					1
	ホソヘリカメムシ											3		3
	サシガメ類幼虫	1			1			19						21
	アミガサハゴロモ		1											1
	ヨコバイ類		1											1
コガシラアワフキ	1												1	
チャタテムシ目	チャタテムシ類		1				1							2
コウチュウ目	オオクチキムシ	1	4	3			1	1		1	1	2	1	15
	キマワリ							1		2				3
	オオナガコメツキ	1	1		1			1		2	1		6	13
	コメツキムシ類						1							1
	コメツキモドキ類		2							3	2			7
	クイゾウムシ類											1		1
	ビロウドコガネ類	1												1
	ヒメホソナガクチキムシ						1			1			1	3
	フタホシテントウ								1					1
	ケシキスイ類											1		1
	キスイモドキ類										1			1
	カタモンオオキノコムシ								1					1
ハチ目	ヒメバチ類			1	1		1					1		4
	スズメバチ類	5	1						1				1	8
	小型の寄生蜂類	50					60							110
	ムネアカオオアリ			1	4	1	1	17			2		4	30
	クロヤマアリ類	1	2	2	3			3		4	1	6		22
	アミメアリ	30	50	100	100	20	30	150	50	100	10	50		690
ハエ目	ハエ類	38	15	29		9	17	26	22	13	17	4	22	212
	ブユ類	150	50		300		100	30	200	200	50	300	200	1580
	マガリケムシヒキ	1	1	3				2						7
	ヒラタアブ類	1				1								2
	ガガンボ類			1										1
チョウ目	小蛾類成虫		1											1
	ガ幼虫				1									1
	クロヒカゲ							1						1
クモ類	徘徊性クモ類		1			1	4		1	2		3	1	13
ザトウムシ類	ナミザトウムシ					1	4		1			1	1	8
多足類	ヤスデ		1					1		1				3
はちゆう類	トカゲ									3				3
	カナヘビ				1			2						3

粘着トラップに捕獲された生き物(ならやま里山林-3)

2011.08.18~2011.09.29

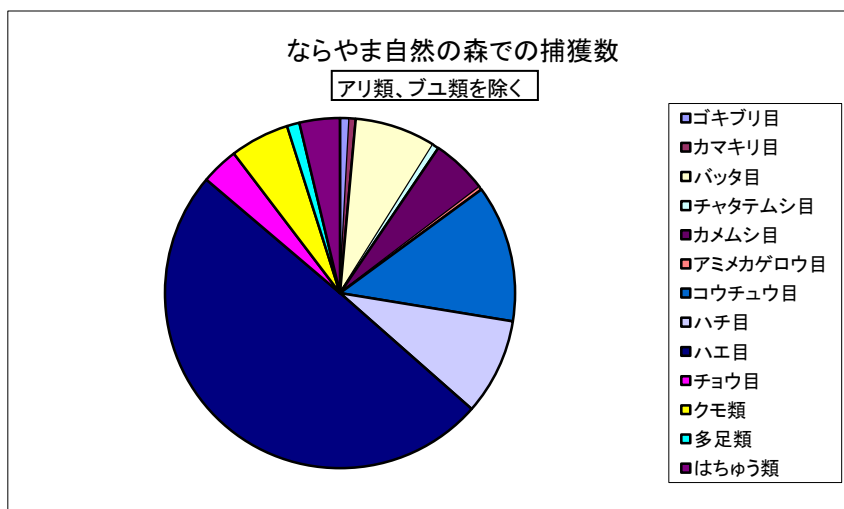
目名	種名	設置場所									
		E24	E53	E72	E88	E160	E204	E285	鳥見1	鳥見2	小計
ゴキブリ目	オオゴキブリ							1			1
バッタ目	カネタタキ	4	2	2	1	2			1		12
アミメカゲロウ目	クサカゲロウ類	1									1
カメムシ目	アブラゼミ		1							1	2
	ヒグラシ									1	1
	ツクツクボウシ			1							1
コウチュウ目	ハネカクシ類				1						1
	オオクチキムシ				5	1	1	7			14
	キマワリ					1					1
	オオナガコメツキ	2	1		8				1		12
	ハムシ類								1		1
	コメツキムシ類		1		1						2
	ヒメハナムシ類					1					1
	ヒラタムシ類			1							1
	コクロヒメテントウ							1			1
	甲虫の幼虫						1				1
	キクイゾウムシ類	7	3	3	11	2			1		27
ハチ目	スズメバチ類		1	1	1				1	1	5
	ミツバチ				1						1
	ヒメバチ類	2		1		1					4
	アシナガバチ類		2								2
	トビコバチ類								1		1
	ムネアカオオアリ				1	22	1		2		26
	クロヤマアリ類	2	10	2	8		3	1			26
	アミメアリ	150	50	30	30	50	20		50	50	430
ハエ目	ハエ類	11	35	20	30	2	25	12	20	50	205
	シロフアブ		1								1
	ブユ類		300		200	50	100	300	200	200	1350
	ガガンボ類			1							1
チョウ目	ガ類幼虫							1			1
	小蛾類成虫			1							1
クモ類	徘徊性クモ類	2					4	2			8
ザトウムシ類	ナミザトウムシ	1		1		1					3
はちゆう類	トカゲ		1							1	2
	カナヘビ	1		1				1		1	4

第2回粘着トラップでの捕獲数(ならやま自然の森)

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	3	
カマキリ目	2	
バッタ目	26	
チャタテムシ目	2	
カメムシ目	18	
アミメカゲロウ目	1	
コウチュウ目	44	
ハチ目	996	33.1
ハエ目	1873	62.2
チョウ目	12	
クモ類	19	
多足類	4	
はちゆう類	13	
計	3013	

目名	捕獲数	捕獲率
ゴキブリ目	3	0.9
カマキリ目	2	0.6
バッタ目	26	7.5
チャタテムシ目	2	0.6
カメムシ目	18	5.2
アミメカゲロウ目	1	0.3
コウチュウ目	44	12.6
ハチ目	31	8.9
ハエ目	173	49.7
チョウ目	12	3.4
クモ類	19	5.5
多足類	4	1.1
はちゆう類	13	3.7
計	348	

註:アリ類、ブユ類を除く



- ・捕獲総数は3,013頭で、ハチ目が33%、ハエ目が62%、残りの12グループで5%であった。
- ・圧倒的に多かったのは、小型のブユ類とアミメアリであった。
- ・アリ類、ブユ類を除くと、ハエ目が49.7%で最も多く、ついでコウチュウ目の12.6%で、残りのグループは0.3~7.54%であった。

第2回、粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森)

2011.08.18～2011.09.29

目名	科名	種名	捕獲数
ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	1
	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	2
カマキリ目	カマキリ科	ハラビロカマキリ	2
ハサミムシ目	ハサミムシ科	ハサミムシ類	2
バッタ目	カマドウマ類	マダラカマドウマ	1
		ウマオイムシ	1
	キリギリス科	キリギリス類	3
		ツユムシ類	3
	コオロギ科	コオロギ類	1
		カネタタキ	17
カメムシ目	セミ科	アブラゼミ	7
		ヒグラシ	2
	ヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	3
	サシガメムシ科	シマサシガメ	2
		ヨコバイ類	4
チャタテムシ目		チャタテムシ類	2
シリアゲムシ目	シリアゲムシ科	ヤマトシリアゲ?	3
アミメカゲロウ目	ウスバカゲロウ科	コマダラウスバケゲロウ?	1
コウチュウ目	オサムシ科	マイマイカブリ	4
		ゴミムシ類	1
	ゴミムシダマシ科	オオクチキムシ	15
		キマワリ	5
		ユミアシゴミムシダマシ	2
	コメツキムシ科	オオナガコメツキ	7
		コメツキムシ類	1
	コメツキモドキ科	コメツキモドキ類	6
	ゾウムシ科	ヒメシロコブゾウムシ	1
	コウチュウ類の幼虫	2	
ハチ目	ヒメバチ科	ヒメバチ類	17
	ベッコウバチ科	ベッコウバチ	1
	ミツバチ科	ミツバチ	2
	スズメバチ科	スズメバチ類	9
		ハチ類	2
	アリ科	ムネアカオアリ	3
		クロヤマアリ類	86
		アミメアリ	876

目名	科名	種名	捕獲数
ハエ目		ハエ類	155
		ブユ類	1700
	ムシヒキアブ科	マガリケムシヒキ	16
	アブ科	シロフアブ	2
チョウ目		小蛾類成虫	11
		蛾類幼虫	1
くも類		コアシダカグモ	4
		徘徊性クモ類	15
多足類		オオムカデ類	1
		ヤスデ類	3
はちゅう類		カナヘビ	13



粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森-1)

2011.08.18~2011.09.29

目名	種名	設置場所										小計
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	
ハサミムシ目	ハサミムシ類					1						1
カマキリ目	ハラビロカマキリ										1	1
バッタ目	カネタタキ		1		5	2	1			2	3	14
	ツユムシ類				1						1	2
	キリギリス類					1					1	2
カメムシ目	アブラゼミ	2		1			1	2				6
	ヒゲラシ	1			1							2
	ヨコバイ類			1	2							3
	ホソヘリカメムシ	1										1
	シマサシガメ		2									2
チャタテムシ目	チャタテムシ類		1			1					2	
シリアゲムシ目	シリアゲムシ類										1	1
コウチュウ目	マイマイカブリ	1										1
	ゴミムシ類				1							1
	オオクチキムシ	1			1	1	2			1		6
	キマワリ			1			2				1	4
	ヒメシロコブゾウムシ					1						1
	オオナガコメツキ	2	2	1						1		6
	コメツキモドキ類		1							1		2
ハチ目	スズメバチ類		7							1		8
	ヒメバチ類		1	2	3	1	1	1	1	2	1	13
	ベッコウバチ								1			1
	ミツバチ			1								1
	ムネアカオオアリ	1										1
	クロヤマアリ類	5		1				6	3	20	1	36
	アミメアリ	20			500	50		5	13		20	608
ハエ目	ハエ類	18	17	15		5	29	1	7	4	24	120
	マガリケムシヒキ	1	6				6					13
	シロフアブ		1					1				2
	ブユ類	300	200	50	50	20	300	200	200	50		1370
チョウ目	ガ類幼虫	1										1
	小蛾類成虫				2			1				3
クモ類	徘徊性クモ類	1	1	1				1	2		1	7
	コアシダカグモ								1	1		2
ザトウムシ類	ナミザトウムシ		2	1				2				5
多足類	ヤスデ	1										1
	ムカデ					1						1
はちゆう類	カナヘビ	4	1			1	1				1	8

粘着トラップで捕獲された生き物(ならやま自然の森-2)

2011.08.18~2011.09.29

目名	種名	設置場所					小計
		No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	
ゴキブリ目	モリチャバネゴキブリ		1				1
	ヤマトゴキブリ			1		1	2
ハサミムシ目	ハサミムシ類			1			1
カマキリ目	ハラビロカマキリ			1			1
バッタ目	キリギリス類					1	1
	ウマオイムシ					1	1
	ツユムシ類				1		1
	カネタタキ		2			1	3
	コオロギ類					1	1
	マダラカアマトウマ				1		1
カメムシ目	アブラゼミ		1				1
	ヨコバイ類			1			1
	ホソヘリカメムシ				1	1	2
シリアゲムシ目	シリアゲムシ類					1	1
アミメカゲロウ目	コマダラウスバカゲロウ?		1				1
コウチュウ目	マイマイマブリ			3			3
	オオクチキムシ	2	2	4	1		9
	キマワリ		1				1
	コメツキムシ類			1			1
	オオナガコメツキ		1				1
	コメツキモドキ類		3			1	4
	ユミアシゴミムシダマシ	1	1				2
	甲虫類の幼虫	1	1				2
ハチ目	ヒメバチ類	2	1	1			4
	スズメバチ類			1			1
	ミツバチ			1			1
	ハチ類	1	1				2
	ムネアカオオアリ	2					2
	クロヤマアリ類	25	3	18	2	2	50
	アミメアリ	5	50	3	10	200	268
ハエ目	ハエ類		15	11	3	6	35
	ブユ類	30	200	50		50	330
	マガリケムシヒキ	1	1			1	3
チョウ目	小蛾類成虫			6	1	1	8
クモ類	コアシダカグモ			1	1		2
	徘徊性クモ類	3	2	1	1	1	8
多足類	ヤスデ類			1		1	2
はちゅう類	カナヘビ	1	2		1	1	5